

# ふれ愛こまつ

第 50 号  
発行 小松地区社会福祉協議会  
会長 諸戸大護  
TEL0798(40)6123  
発行日 令和3年3月31日

## 敬老のつどいの報告

第14回「小松地区社協・敬老のつどい」ふれ愛フェスタバルが昨年10月18日(日)小松小学校体育館で開催されました。

秋晴れのよいお天気で沢山の皆様にお越し頂き楽しんで頂きました。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の影響で地区社協の各種行事の多くが中止となりました。

そのような中で敬老のつどい実行委員会では様々な対策を考慮し、皆様に楽しんで頂きたく、いつもとは違



た形の「敬老のつどい・ふれ愛フェスタバル」の実施計画を考え、行いました。当日は、二部制とし、第一部を13:00～14:00 (小松東町・小松南町1・2・小松南町3・小松西町) 参加者187名



第二部を14:00～15:00 (小曾根町・小松北町・小松町) 参加者122名

に分け参加者の皆様には入場時に体温測定・手指の消毒・参加者名簿の作成等にご協力を頂き、体育館へ(杉田校長先生のご配慮で履き物はそのまま)入場して頂き、皆さんお楽しみみの抽選会。

今回はパネルに貼った番号をご指定頂き担当者が番号をめぐり当たりを引いたときは大喜び、外れがっかりなど、当たり外れを楽しんで頂きました。

その後は、お土産をお渡ししてお帰り頂く流れで行いました。

今回も沢山の皆さんにと当たりを多く頂きましたので多くの皆さんに喜んで頂きました。

新型コロナウィルスの影響で、ご参加の皆様にご負担をお掛けしましたが、皆様に喜んで頂いたようでした。有り難うございました。



新型コロナウイルス感染拡大防止対策として新しい抽選方式で福引きを実施しました。



小松地区社協 会長 諸戸大護  
皆様こんにちは。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、小松地区社会福祉協議会の各種行事が中止となりましたが、「敬老のつどい」を皆様のご協力で開催できたことに御礼申し上げます。4月頃からワクチン接種が始まりそうですが、まだまだ感染対策は必要だと思えますので皆様ご注意願います。コロナに負けないように頑張りましょう。

第14回敬老のつどい 実績報告	参加者
対象者 (70才以上の方)	309名
来賓	3名
スタッフ	45名
合計	357名

『1日も早いコロナ終息を…』  
 学文中学校 校長 吉田悦子

年長4月勤めた伊丹市を離れ、昨年4月伝続した学文中学校の校長を拝命いたしました。新型コロナウイルス感染拡大により、学校は長期にわたる休業に入りました。臨時休業に午前中登校を経て、通常の授業再開にこぎつけたのは3月末になってからでした。が、国・県レベルでは最後の総体、市・町・学区ありさえ、中止と判断した。市教委と協議の上、実施可否は学校に委ねられ、2泊1泊へ変更し、幸い天候に恵まれ生徒達は白馬での自然体験を大いに満喫しました。全体的に学校の行事が規模縮小となつた。今、当たり前の行事が愛おしく思つたり、一年一度は、生徒達が地域行事に参加させていた、機会も皆無となつてしまいましたが、コロナウイルス終息後は、再び皆様に元気な生徒の姿をご覧いただく行事と共に地域の一人として心をより願つております。

子供達を中心にした学校づくり  
 小松小学校 校長 杉田 二郎

昨年四月に校長に着任しました。杉田です。よろしくお願ひします。今年度は、コロナウイルス感染症により始業式と入学式後から臨時休業という異例のスタートでした。その後も感染防止の取り組みに加えて、子供達の心のケアにも配慮しながらの学校生活を模索し、教育計画の変更、悩む毎日でした。その時、本校で大切にされてきた三つの約束「命を大切に」「心を大切に」「重さを改めて感じました。」今年度は「学びをだいたいに」を加えて取り組んでまいりました。今日まで、本校の子供達は元気にきています。当然子供達も我慢していること、は、あるでしょうが、不平の言葉を聞いたことがありません。保護者、地域の皆様の温かいご支援が、子供達の心の支えになっていけると感じています。学校でも精一杯の愛情を込めた指導を続けていきます。春が近づいてきました。新たな年度も、コロナへの対策は続きませんが、今後も子供達を中心にして、関わる大人達が協力して子供を守る学校を創つて参ります。

ご 報 告

- ①社協会員会費制度強化月間(9/1~9/31)で寄せられました会員会費は¥ 290,500でした。
- ②日赤社資増強運動の募金額は¥411,341でした
- ③歳末助け合い運動の募金額は¥90,000でした。ご協力大変ありがとうございました。
- ④福祉学習を開催(小松小学校3年生の全児童)アイマスク体験 令和3年3月 4日  
 盲導犬について 令和3年3月12日  
 多くのボランティアや保護者の協力を頂きました。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止の関連で以下の行事は中止しました。  
 新春のつどい・餅つき大会・管外研修

編集後記

昨年からの新型コロナウイルスの影響で世界が翻弄されている今、我々編集部もいろいろ模索しながら話題をかき集めようと努力をしています。小松地区のあらゆる行事が中止、延期になるなど制約を受け、その収集に苦労をします。オリンピックもどうなることやら?。国会では政治家達の、度重なる失言・行動・辞職など何一つ我々庶民にとつて、喜ばしい出来事は無く、この先どうなるのか不安で一杯です。ワクチン接種でコロナ禍が一日も早く終息し、明るい希望を持てる世の中になることを願わずにはいられません。

「ふれ愛こまつ」も今回で、第50号の記念誌となるわけですが、以上のような状況で縮小して発行せざるを得なくなつたことを、お詫び申し上げます。 広報担当 高橋

ボランティアセンター  
 「小松こだま」  
 西宮市小松デイサービスセンター内  
 〒663-8123  
 西宮市小松東町1丁目3-10  
 TEL:0798-40-6123  
 毎週火・金 9:00~12:00 開所

